

の駅などの施設での地場産業の展示販売も含めた交流の場を設けていただくことを要望します。

答 宗宮孝生町長

福井県池田町との交流については、国道417号の冠山峠道路の早期完成のため、同盟会を組織し、福井県池田町を含む沿線市町と協力して、事業推進のための調査研究や関係官公庁への要望活動を行っています。また、旧藤橋村と池田町では、国道417号の福井池田・岐阜藤橋観光連絡会が組織されていましたので、今後の取扱いについて事務協議を進めております。ご要望のありました議員交流については、議会の皆さんとご相談申し上げていきたいと思っております。

問 小規模学校の抱える問題と弊害解消について

過疎地域では、少子高齢化が急速に進み、深刻な問題を抱えております。極端な少人数学級の弊害と解消に向けての取り組み、今後の対処について伺います。

近頃、校区を廃止して自由に学校を選択できるようにした自治体

もあると聞きしていますが、少子化がこのように進む中で、長期展望に立った教育委員会の考えを伺います。

答 小寺繁教育長

小規模校におけるマイナス要因の克服に向けた取り組みとして、町内他校との合同授業、合同合唱交流などの実施や、教職員の兼務辞令により、小中あわせた教職員で教科指導を実施しています。児童生徒のために、よりよい環境をつくりだす義務があると考えており、このため、ご質問になった小規模校のプラス面、マイナス面を知らしめる啓発など検討する必要があります。

また、校区の廃止については、保護者の希望する学校を選択可能とする制度で、画一的な制度から一歩前進した制度運用であって、保護者の希望を取り入れる点で評価できますが、自由選択により学校における学級編成に影響が考えられ小規模校の問題の根本的な解決とならないと思えます。今後、研究を行っていく必要があると思えます。

問

藤橋温泉（仮称）施設の建設・維持管理について

藤橋温泉については、旧藤橋村で計画され現在、設計が進められております。現在町内には、類似施設が4箇所ありますので、今後、町政に負担をかけないよう魅力ある施設としなければならぬと思います。設計から運営方法まで、きめ細かに検討する必要があります。そのためには専門家を交えた建設委員会の設置と進捗状況の報告や事前の宣伝が必要ではないかと思えます。町長の考えを伺います。

答 宗宮孝生町長

藤橋温泉については、現在、施設的设计委託をしておりますが、併行して集客性、採算性を踏まえた事業計画について検討を進めています。新町には、既にかすがモリモリ村リフレッシュ館、久瀬温泉白龍の湯という類似施設がありますので、これらの施設運営のノウハウを活用するとともに、必要に応じて専門家のアドバイスをいただきながら事業計画を仕上げていきたいと考えています。

また温泉施設は、観光施設であるとともに、住民の皆さんの健康増進施設でありますので、多くの方に利用していただくため、適宜進捗状況について情報提供を行ってまいります。

議会活動報告

5月

24日 第3回下水道特別委員会
・下水道整備区域にかかる既存の浄化槽の取扱いについて

6月

2日 第6回議会運営委員会
・第3回揖斐川町議会定例会等について

6日 第7回議会全員協議会
・平成17年度揖斐川町一般会計補正予算（案）等について

14日 第3回議会定例会（初日）
第7回議会運営委員会

15日 第4回総務文教常任委員会
・意見書の取扱い等について

16日 第3回健康福祉常任委員会
・常任委員会付託案件について

16日 第4回下水道特別委員会
・下水道整備区域にかかる既存の浄化槽の取扱いについて

17日 第3回産業建設常任委員会
・常任委員会付託案件について

20日 第3回議会定例会（一般質問）
第8回議会運営委員会

20日 意見書の取扱い等について
第3回議会定例会（最終日）

27日 第8回議会全員協議会
・新揖斐川町誕生記念式典等について

7月

4日 第5回下水道特別委員会
・下水道整備区域にかかる既存の浄化槽の取扱いについて